

## 第20回市民文化ホール建設委員会議事概要

|          |   |
|----------|---|
| 日 時      | 平成 24 年 12 月 13 日(木) 19 時 00 分～21 時 30 分  |
| 場 所      | 福祉会館 3 階会議室 2   |
| 出席者      | <p>委 員 土井健司、徳永幸夫、井上仁、大西高義、近藤達之介、<br/>四国中央警察署、齊藤正、鈴木太、高橋華子、土谷浩也、藤原達也、<br/>古川静枝、星川将一、三谷一恵、守谷和久、一色鉄馬、鈴木延寿</p> <p>事務局 利藤企画財務部長、河村市民文化ホール等整備課長、田辺課長補佐、<br/>今村課長補佐、中山係長、福田係長、佐藤、<br/>加地市民交流課長、宝利文化図書課長、戸田子ども課長、<br/>石川こども課課長補佐、吉岡建築住宅課長補佐</p> <p>空間創造研究所 米森</p> <p>日建設計 江副執行役員、小野主管、山本、佐賀</p> |
| 公開・非公開の別 | 公開  |
| 非公開の理由   |   |

(協議概要)

| 項 目  | 協議概要   |
|--|--|
| <p>■会議の成立について</p> <p>■会議の公開、非公開について採決</p> <p>■第 18 回議事概要について</p> | <p>○委員長: 委員 25 名中 15 名出席。過半数の出席を確認したので委員会は成立。</p> <p>○委員長: 本日の議題が「基本設計について」であり、非公開とする議題ではないので公開。</p> <p>○事務局: 第 19 回議事概要について説明。</p>  |
| <p>■基本設計について<br/>(1)大ホール設計内容について</p>                             | <p>○日建設計: 前回提示の設計案-1、2に加え、案-2 のオーケストラピット組立床をコンクリートスラブとしてオーケストラピット対応を取りやめた設計案-3 を提示。</p> <p>○委員: 廻り舞台は仮設装置による対応で良い。奈落と迫は是非設置してほしい。ただの市民会館と同じではアピール性に欠ける。ランニングコスト、危険性に関し、ひめぎんホール関係者にヒアリングしたところ、安全性は普通の昇降用EV程度とのこと。</p> <p>○委員長: 可児市文化創造センター視察結果の報告をお願いしたい。</p> |

○委員：12月10日、11日に視察してきた。可児と今回と大きく違うのは、可児は劇場寄りのホールである。但し劇場型の文化ホールでも迫を使うのは年1回。可児は「下手な演劇はしない、質の良い演劇しかしないことでリピーターを集めることが大切」とのことだが、にもかかわらず年1回の使用であるので、イニシャル、ランニングコストを考えると判断が難しい。また衛館長曰く「一ついいところがある、奈落を倉庫として使える」とのこと。

○委員：可児はものすごい事業を企画しているが、それでも迫は、年1度使うか使わないか。オーケストラピットはオペラの生演奏かバレエの際使うが、その要否は市民にそれを使う人がいるかどうかで判断すればよいとのこと。そういった点では不要と思う。また迫・奈落はなければならぬに演劇芸術は楽しむことはできるとのこと。そのため個人的には必要ないと思う。設計案-3が良いと思う。衛館長に今回の要否について意見を求めると、「まったく必要ない」とのこと。

○委員：可児は現代口語演劇中心で奈落・迫が必要ないものが多い。奈落・迫を使う演目は歌舞伎など有名な演者が来る場合が多く、施設のランニングコスト以上の運営コストがかかってくることになる。オーケストラピットは舞台屋の観点では迫を作ることできるので、応用できるだけの余裕を残してほしい。

○委員：可児市では座席を取り外せる設定の前列までは車いすでは行けませんが、座席は誰でも取り外せる仕様になっているとのこと。

○委員：2案がいいと思う。松山三越の第九は細々とはじまったものが次第に大きくなり、恒例行事となった。大ホールで今は無理でも、将来的に市民ミュージカル等を行えるなど、「夢」の部分を残しては。

○委員：今年6月、新居浜の市制75周年記念市民オペラに関わった。楽器奏者を地元中心で集め、市民合唱団、地元の子供たちで行った。新居浜では客席床と同じレベルで楽器奏者が演奏。客席からは半身浴状態で見えるのだが、客席から奏者の顔が見え和やかない雰囲気であった。市民レベルのオペラでは前列の席を外してそこで演奏する程度で十分。地域への社会貢献を考えると、四国中央の人々を呼び込みながら運営に力を注げればいいのかと思うので、3案に気持ちが傾いている。

○委員：迫・奈落の危険性は公共のホールを運営する際留意すべき。舞台上で事故が起こった場合、責任を取り得ない。設置は見送るべき。オーケストラピットは「夢」が残っていた方がと思い、楽しい運営ができるのではと考え、2案を推したい。

○委員：市民ミュージカルで行うのであれば、3案で十分である。2案は、床の取り外しの手間を考えると、市民では難しい。自動でないのであれば3案でよい。

○委員長：迫・奈落を必要との意見は他にはないのであれば、不要と考え基本設計から外したい。オーケストラピットについては2案か3案の可能性があ

|                              |   |
|------------------------------|---|
| <p>■設計モニタリング、個別協議<br/>報告</p> | <p>るが、差額はどのくらいか。</p> <p>○日建設計:400万円である。大道具工事としての組立床で考えると2000万円前後であるが、ここでいう組立床は、いわゆる2×4工法の簡易な床であり、大工工事となる。</p> <p>○委員:躯体を下げる費用はどのくらいか。</p> <p>○日建設計:床吹き出し用チャンバーの存在によりそれほど大きな差は出ない。</p> <p>○委員:床を除けた後の復旧工事も400万円掛かるのか。</p> <p>○日建設計:掛からない。ほぼ人件費となる。</p> <p>○委員:床の吸音性能は。</p> <p>○日建設計:吸音材の裏打ちにより吸音可能であるが、歩行感覚の差は取れない。</p> <p>○委員:年間1回オーケストラピットを使うのであれば、ボルト工法の方がいい。</p> <p>○委員長:迫に近いことは2案でも可能か。</p> <p>○日建設計:ピットを取れば仮設の装置を置くことができる。座席床から1.5~2mは必要となる。</p> <p>○委員:運営を考えれば2案の床ピットを使うことはないと思う。設営の手間が大きい。</p> <p>○委員長:2案3案で半々くらいといった印象。</p> <p>○委員:スラブを下げておくだけで値段が大きく変わらないのなら、2案としておいてはどうか。</p> <p>○委員長:2案で基本設計の確定を願いたい。</p> <p>○委員:ピット深さはできる限り下げしてほしい。2.5mくらいはどうか。</p> <p>○日建設計:オーケストラピットの床を作る際にかさ上げが必要になるため、効率的でない。</p> <p>○委員長:多様な意見があるので、企画運営で協議検討し、実施設計段階に反映をお願いしたい。基本設計は設計案2で進めてほしい。</p> <p>○日建設計:資料図中表記を説明。</p> <p>○委員:カフェとデッキの間の建具は引き戸にしてほしい。</p> <p>○日建設計:方立程度の柱が残る。</p> <p>○委員:開放感を持たせてほしい。</p> <p>○委員:壁面が円形のため納まらないのでは。</p> <p>○委員長:全体模型はやはり難しいか?どこかの段階で設計上必要になるのでは。</p> <p>○日建設計:全体1/100模型は今のところ考えていない。</p> <p>○委員:図面でわかっていない部分を模型で確認したい。まんなかロビーの</p> |
|------------------------------|---|

|  |  |
|--|--|
|  | <p>スケール感、イベントホールと舞台のつながり、2階ホワイエ北側階段付近。</p> <p>○委員：模型よりもVRがいいのでは。ただし、この間提示された精度のものではだめ。</p> <p>○日建設計：リハーサル室の扉であれば平面で確認できるのでは。</p> <p>○委員：デッキ廻りの芝生と階段の関係など、模型がないとわからない。</p> <p>○委員：リハーサル室と大ホール舞台の関係の件は図面で一度指摘したが、それを日建設計が理解していないので模型で確認した方がいい。</p> <p>○委員長：基本設計から実施設計に向けての繋ぎのために模型をお願いできないか。</p> <p>○日建設計：非常にコストがかかること。事務局と協議の上判断する。</p> <p>○委員：まんなかロビーの事務室前が狭いとの意見が企画運営委員会であった。これら我々の注文を立体として確認したい。</p> <p>○委員長：設計業務契約に模型作成は入っていないとのことであるので、事務局と協議の上、ご判断をお願いしたい。</p> <p>○委員：建物が大きくなるとスケール感がつかみにくい。VRは前回のものではスケール感がわからない。模型とVRでは模型の方が安いのでは。</p> <p>○日建設計：縮尺による。</p> <p>○委員：私は審査員として、我々委員会としっかり協議をできることを条件に日建設計をコンペで通した。日建設計はその条件を呑んで設計契約を交わした筈である。私はその条件の中に模型作成も含まれるものとする。日建設計には我々に設計内容を理解させる義務があるが、私は理解できていない。</p> <p>○委員：VRは設計契約に入っているのか。</p> <p>○日建設計：入っている。</p> <p>○委員：あんな子供だましのようなものはいけない。</p> <p>○事務局：あんなものは論外である。</p> <p>○委員：我々の望むVRは最低でも400～500万円掛かるものだと思う。それよりは1/100模型の方がわかりやすい。設計内容を理解できていないので、委員が理解できるように、事務局から日建設計に指導すべきである。</p> <p>○委員：今後我々が望むVRは出してくれるのか。</p> <p>○事務局：出される予定である。</p> <p>○委員：出されたものに対し、我々が不満であったとすれば、それをどんどんバージョンアップしていってくれるのか。</p> <p>○委員：VRは設計案のシミュレーションを何パターンも作って確認してもらうのに意味がある。完成してから見るのでは意味がない。VRではスケール感には分らない。市民に公開する手段としては意味がある。</p> <p>○委員：私の事務所では模型の作成を面倒くさいとかは言わない。面倒くさいとかを言われる以前に模型をたくさん作り、五つくらいはつぶしている。</p> <p>○委員長：委員会としては模型を希望したい。経費については事務局と協議</p> |
|--|--|

|                               |   |
|-------------------------------|---|
| <p>■企画・運営委員会への確認・提案事項について</p> | <p>の上、設計の理解のためにお願いしたい。</p> <p>○事務局:企画運営委員会が出た提案事項の説明。</p> <p>○委員:企画運営からの意見を追加でお願いしたい。ステージは常設で簡単なものを設え、その周りを親水広場にしたい。可児市の真似でもいい。池とは別に設けてほしい。</p> <p>○委員長:それでは池の意味がなくなるのでは。</p> <p>○日建設計:子供が遊ぶとなると、水質の浄化等別途設備が必要。</p> <p>○委員:可児市ではドライミストを設けていた。</p> <p>○委員長:親水のための池は今よりコストがかかる。コストは最低限に抑え、遊べないわけではないが修景にウェイトを置いた池として扱ってはどうか。</p> <p>○委員:無ければ無くても後で追加できるものなのでそれでも良い。</p> <p>○委員:地元の水辺で遊べる空間がないので、あった方が良い。</p> <p>○委員:遊歩道に北東側から至る道は病院に行く地域のインフラであり、必要。</p> <p>○事務局:個別協議にて返事をしている。</p> <p>○委員:3階トイレの数を、会議室が増えた分増やしてほしい。</p> <p>○日建設計:増やすよう調整する。</p> <p>○委員長:会議室が増えた案は協議中で、仮の案とのこと。</p> <p>○委員長:おおよそ基本設計案としてまとまってきた。図面ベースの議論であったが、模型で確認して建設委員会として責任を果たしたい。模型の作成については、経費の掛かることではあるが、日建設計、事務局は理解していただき検討していただきたい。</p> |
| <p>■その他</p>                   | <p>○事務局:次回が企画・運営委員会との合同開催で、設計協議は最終である。会場は三島会館1階。その後確定した設計を1/17に委員会に確認頂く予定。</p> <p>(閉会)</p>  |